

起業家創出促進事業実施委託業務に対する質問及び回答

2024年3月25日付けで公表されました「起業家創出促進事業実施委託業務」の事業内容について受付けた質問の内容及び回答を通知します。

番号	質問	回答
1	<p>・挑戦者について 下記の方が該当するか、また他に対象者がいればご教授下さい。 ①愛知県内に在住 ②愛知県外に在住 ③県外に住んではいるが、愛知県内で起業の意思がある</p>	<p>「挑戦者」がアクセラレーションステージへの応募者を指している前提で回答します。仕様で応募者に制限は設けておりませんので企画提案に制限はありません。受託者が県と協議の上で決定します。</p>
2	<p>・案件仕様書P.1“起業確度が高い者”について 下記の方が該当するか、また他に対象者がいればご教授下さい。 ①これから法人を立ち上げる ②副業として起業をしたいと考えている ③既に開業したが、創業年数は浅い(STATION Aiの会員になっている方でも問題ないか)</p>	<p>創業前の方を想定しておりますが、企画提案に制限はありません。受託者が県と協議の上で決定します。</p>
3	<p>案件仕様書P.1“全体運営”について 進捗報告の頻度にご指定があれば教えて下さい。</p>	<p>明確に頻度の指定はございませんが、適宜ご報告をいただくとともに、県と迅速な連絡ができる体制の構築をお願いいたします。</p>
4	<p>案件仕様書P.2“(3)プログラムの企画・運営”について 書類審査の応募数について想定希望があればご教授頂けますと幸いです。 また前年度の応募者数を開示可能ならご教授下さい。</p>	<p>希望数はありませんが、仕様に定めのある20者程度に満たない応募数である場合、仕様未達となる可能性があります。本事業は新規事業であるため、昨年度の応募者数はありませんが、参考に昨年度、本県が実施したビジネスプランコンテストの応募者数は約60者となります。</p>
5	<p>案件仕様書P.2“(4)アクセラレーションステージの開催”について ・アドバイスを行う先輩起業家等について、どういった人が該当するか、また下記の方々が該当するかご教授ください。 ①起業経験あり ②スタートアップ経験者 ③Exit経験あり ④愛知県在住可否 ⑤愛知県でビジネスを行っている 募集対象となる20者は、チームとしての参加でも問題ないでしょうか。</p>	<p>①～③は想定に合致しておりますが、企画提案に制限はありません。受託者が県と協議の上で決定します。</p>
6	<p>案件仕様書P.2“(5)中間審査の実施”について 審査員のご指定はありますか。 中間審査の審査基準についても独自基準でもご提案で問題ないでしょうか。もし基準等あればご教授お願いいたします。</p>	<p>審査員に指定はなく、独自基準でご提案いただいても問題ございません。ただし、本事業の趣旨に合致し、公平性が担保された基準・審査員である必要があります。</p>
7	<p>案件仕様書P.3“ビジコンの開催”について 審査員5名を選抜する際の基準があればご教授下さい。 一般公開する場合、オンラインなどで配信を行うかご教授下さい。</p>	<p>基準はございません。本事業の趣旨に合致し、賞金を授与するのにふさわしい審査ができる方を県と協議の上で決定します。仕様に定めのあるとおり、一般公開はしますが、オンライン配信をするかどうかは企画提案に制限はありません。</p>
8	<p>・案件仕様書P.4“スケジュール”について プログラム趣旨に叶うようにするために、アクセラレーションステージを少し長くし、ステージコンテストステージを短くすることなどスケジュールの変更は問題ないでしょうか？ 期間の変更をする意図として、ビジネスモデル磨き上げ、ワークショップ数増加の2点がございます。</p>	<p>仕様に定めのある内容を満たしていれば企画提案に制限はありません。ただし、受託後に県と協議の上で決定となります。</p>
9	<p>業務仕様書の6項、成果物について “その他県が指示したもの”について限定は不要ですが、前年度や類似案件に照らして具体的にどのような事例があるのかご教授願えますでしょうか？</p>	<p>類似事業の例として、事業実施中に参加者に対して実施したアンケート結果やプログラム中の写真等をご提出いただく場合があります。</p>